

犬ぬいぐるみの修理記録

平成28年2月8日

Dr 楠瀬雄章



1. 症状

鳴かない、足が動かないので前に進まない

2. 診察

スイッチを入れると少し頭が動くが足は動かない、断線はなさそう、機械部分に損傷と判断

3. 分解

① ぬいぐるみを取る(おいはぎ)



② 左側前足付近で欠け落ちた部品を見つけ、確認の為分解する

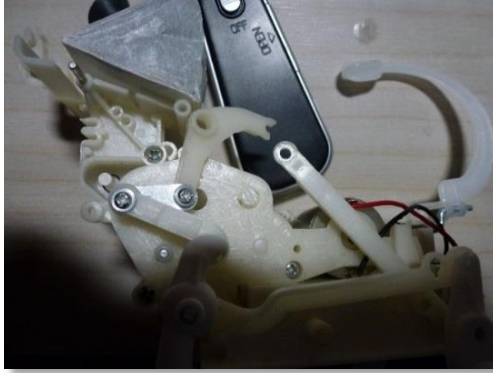


犬ぬいぐるみの修理記録

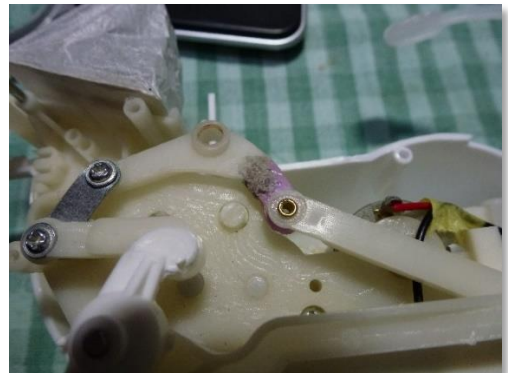
平成28年2月8日

Dr 楠瀬雄章

- ③ 左側の前足と後足を連動して動かすパーツが破損(右側の足の動きは左側の動きに連動(同軸)、幸い、右側に損傷なし)



- ④ 欠けた部分を再現(紫色部分)し接着、針金を結わえ強化、更に樹脂の粉をまぶして接着して仕上げ、パーツに連結する
本用品の修復はDr谷さんをお願いして作って頂きました



- ⑤ 前足、後足が連動して前後に動き4本足で前に進む事と鳴く事(左写真の白い三角錐と黒色のラップ(見づらい)が伸び縮みしてキュッと鳴く)を確認し組み立て、頭部を組み立てる



⑥ 衣装を着せつけて完成



※ オーナーには負荷の割には細いパーツの再破損の恐れを伝えておきたいと思います